

「福井県・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議」の今後の進め方

本日のご議論を踏まえ、「将来像に関する基本方針」と「工程表」の策定に向けて、以下の通り検討を進めることとしたい。

### (1) ワーキンググループの設置

●今夏～秋までを目途に、実務担当者のレベルで、アウトプットの具体化へ向けて、以下の作業を進める。

- －各市町の関連する既存計画の内容精査
- －各府省庁の関係ツールの整理等
- －関係自治体・有識者からのヒアリング（※ご要望に応じて、各市町の市町議会、経済団体等の関係者の方々にも御説明・意見交換）等

●こうした作業をスムーズに進めるため、資源エネルギー庁（電力・ガス事業部原子力立地政策室）を事務局として、以下の実務担当者（担当部局の管理職級）をメンバーとするワーキンググループを組織する。（別紙）

- －福井県（地域戦略部 電源地域振興課・嶺南Eコースト計画室）
- －敦賀市／美浜町／おおい町／高浜町（地域振興等の担当局・課）
- －文部科学省（研究開発局原子力課）
- －内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局／内閣府地方創生推進事務局
- －関西電力株式会社／日本原子力発電株式会社 他

●資源エネルギー庁は、各グループメンバーを窓口として、上記の整理・検討作業の進捗状況を共有するとともに、「基本方針」「工程表」の素案作成に向けた検討の進め方について、随時、個別にご相談する。

●「素案」の具体化に向けた方向性の確認・イメージの摺り合わせ等を行うため、ワーキンググループの全体会合（WEB会議）を行う。

（今秋以降の第2回共創会議開催に向けて、2～3回程度の開催を想定）

※検討状況については、各組織にはワーキンググループのメンバーの方々から、また有識者委員には資源エネルギー庁から、随時ご報告を行う。

## (2) 今後の共創会議の開催について

- 今秋を目途に、第2回共創会議を開催し、「基本方針」と「工程表」の素案をお諮りし、ご意見をお伺いする。  
また、政府及び事業者は、素案の内容、及び会議で頂いたご意見を踏まえて、令和4年度政府予算案の検討や、令和4年度以降の事業計画の検討等を進めることとする。
- 今年末を目途に、第3回共創会議を開催し、政府予算案など関連する政策検討の動向も踏まえつつ、「基本方針」と「工程表」の最終案を確認いただくとともに、来年度以降の国の政策や事業者の取り組みについて説明・意見交換を行うこととする。
- 令和4年度以降も、ワーキンググループを通じた連絡・調整を随時行いながら、毎年度、共創会議を開催し、政府・事業者の取組等の進捗状況をご確認いただくとともに、「基本方針」や「工程表」の改訂の可否について検討を行うこととする。

(以上)

(別紙)

福井県・原子力発電所の立地地域の将来像に関する共創会議  
ワーキンググループメンバー (案)

【事務局】

- ・ 遠藤 量太 資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力立地政策室長
- ・ 塚本 裕之 資源エネルギー庁電力・ガス事業部原子力立地政策室企画調査官
- ・ 西山 寿一 資源エネルギー庁若狭地域担当官事務所長
- ・ 杉山 佳弘 近畿経済産業局資源エネルギー環境部長
- ・ 原田 敏行 近畿経済産業局資源エネルギー環境部担当次長 電源開発調整官

【関係自治体等 (敬称略)】

※全体会合は◎幹部等に御参画いただき、資源エネルギー庁が随時行う連絡調整は、○局・課の担当管理職の方と行わせていただくことを想定。

(福井県)

- ◎前田 洋一 地域戦略部長
- 吉田 幸市 電源地域振興課長
- 三寺 庄司 電源地域振興課嶺南Eコースト計画室長

(敦賀市)

- ◎池澤 俊之 副市長
- 飯田 正人 ふるさと創生課長

(美浜町)

- ◎西村 正樹 副町長
- 丸木 大助 まちづくり推進課長

(おおい町)

- ◎反田 志郎 副町長
- 寺井 義孝 まちづくり課長

(高浜町)

◎西嶋 久勝 副町長

○永禮 義己 総合政策課長

【関係府省庁（敬称略）】 ※政策支援策の内容等を踏まえ、必要に応じ随時追加

- ・市川 靖之 内閣官房副長官補付 内閣参事官
- ・松本 英登 文部科学省研究開発局研究開発戦略官（核燃料サイクル  
・廃止措置担当）

【関係事業者（敬称略）】 ※プロジェクトの状況等踏まえ、必要に応じ随時追加

- ・安藤 康志 関西電力株式会社 常務執行役・地域共生本部長
- ・塩谷 誓勝 北陸電力株式会社 取締役常務執行役員
- ・師尾 直登 日本原子力発電株式会社 常務取締役